

## ◇編集後記◇

編集委員をしているおかげで「日本医学雑誌編集者会議 (JAMJE) セミナー」(2010年11月6日開催)に参加する機会を得た。講演は2本であった。最初に1,500誌を手掛けるという、あの巨大な Wiley-Blackwell の Associate Editorial Director の Mr. Graf から、ジャーナルを発展させるための戦略について、次に The New England Journal of Medicine (NEJM) の Editor の Dr. McMahon から編集の様子や研究や学習への貢献状況の話であった。いずれも大変興味深く、早速、NEJM (恥ずかしながら、初めてでした) のホームページを訪れてみた。非常に多くのコンテンツがフリーに見られるということに加えて、Image Challenge という診断学習ツールもあり、その充実した内容に驚かされた。特に NEJM はメインをオンラインジャーナルにおき、紙媒体はサブに位置付けているということであった。両者とも、近年の技術革新に伴って、専門雑誌や学会誌のあり方は大きく変化しているということを強調していた。私も、2-3ヶ月前に iPhone4 に変更して、携帯電話で PubMed が使用できる (アプリ) ということに感動したばかりであるが、IT の発展により学術誌の世界は

非常に速いスピードで変わってきたと感じている。また、今回のセミナーへの参加は、学会誌は学会の顔であり、成功するための Vision をマーケティングの観点からも作らなければいけないということ学んだよい機会となった。読者や学会員の役に立つよう情報を蓄積し、整理して提供していくことが今後さらに重要となろう。とにかく雑誌でもネットでも、JOH や産業衛生学会誌を読んで頂ける読者を増やすことが一番重要であり、学会の HP 上でもっと目立つようにしなければいけない。しかし、残念ながら、この編集委員会も任期があと半年なので、これらの課題は時期編集委員会に申し送っていくことになると思う。

さて、産業衛生学雑誌の活性化をめざして、昨年度より優秀論文賞を創設した。その甲斐あってかどうかわからないが、今年度の和文論文は26編と昨年よりかなり増加した。優秀論文賞を選考する作業もそろそろ開始となる。選考結果を楽しみにしていただきたい。また、これからは産業衛生学雑誌をネットでも本でも身近に置いてみていただきたい。

(荒木田美香子)

## 正誤表

産業衛生学雑誌 52 巻 5 号 P.216

誤 : Correspondence to: H. Abiko, Nagao, National Institute of Occupational Safety and Health, Japan, 6-21-1, Tama-ku, Kawasaki, Kanagawa 214-8585, Japan

正 : Correspondence to: H. Abiko, National Institute of Occupational Safety and Health, Japan, Nagao 6-21-1, Tama-ku, Kawasaki, Kanagawa 214-8585, Japan

## 「産業衛生学雑誌」編集委員会

委員長 : 川上憲人 (東京大)

副委員長 : 荒木田美香子 (国際医療福祉大), 井上和男 (帝京大), 上島通浩 (名古屋市立大), 車谷典男 (奈良医大), 堤 明純 (産業医大), 福島哲仁 (福島医大), 森本泰夫 (産業医大)

有澤孝吉 (徳島大), 石竹達也 (久留米大), 市場正良 (佐賀大), 小笹晃太郎 (放射線影響研究所), 掛本知里 (東京有明医療大), 川口陽子 (東京医歯大), 熊谷信二 (産業医大), 黒沢洋一 (鳥取大), 河野公一 (大阪医大), 酒井一博 (労働科学研), 榎原久孝 (名古屋大), 澤田晋一 (独法労働安全衛生総研), 塩飽邦憲 (鳥根大), 菅沼成文 (高知大), 笠島 茂 (三重大), 埴田和史 (滋賀医大), 竹内 亨 (鹿児島大), 田中昭代 (九州大), 谷川武 (愛媛大), 土井由利子 (国立保健医療科学院), 中尾睦宏 (帝京大), 橋本英樹 (東京大), 馬場園明 (九州大), 濱田篤郎 (東京医大), 丸山総一郎 (神戸親和女子大), 三木明子 (筑波大), 村田勝敬 (秋田大), 森 満 (札幌医大), 森河裕子 (金沢医大), 八幡勝也 (産業医大), 吉田貴彦 (旭川医大), 若林一郎 (兵庫医大), 渡辺博且 (産業医大)

〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目29番地8 公衆衛生ビル4階

電話 03-3356-1536 ファックス 03-5362-3746 振替 東京 00100-7-133495 番